

## モルックとカーリンコンで熱戦

### 町内で軽スポーツ大会を開催

11月、気軽に楽しめる軽スポーツとして「モルック」と「カーリンコン」の大会が開催されました。

モルックは木製のスキップルを倒して得点を競うフィンランド発祥の競技で、戦略性の高さが特徴です。教育委員会主催の大会は15日に町民センターで行われました。大会には10チーム・41人が参加し、一投ごとに歓声上がるなど会場は大いに盛り上がりました。

一方、カーリンコンは陸上でカーリングの感覚を楽しめる競技で、手軽に取り組めることから高齢者の健康づくりや地域交流にもつながっています。町老人クラブ連合会は19日にレ・コード館で大会を開催しました。大会には16チーム・59人が参加し、参加者や観覧者が声援や拍手を送りながら競技を楽しみました。



## パラスポーツに触れる

### 車いすバスケット体験教室

11月25日、町教育委員会と新冠中学校は、「パラリンピックスポーツを知る」車いすバスケット体験教室を開催しました。



冒頭では、北海道アダプティブスポーツの齊藤雄大代表が動画をを用いて活動を紹介し、「違いがあっても、誰もが楽しめる環境を自分たちで考えることが重要」と生徒に語りかけました。

その後、生徒は現役の枝廣一選手とともに車いすバスケットボールを体験し、車いす操作に苦戦しながらも、競技を楽しんでいました。

## 長谷川照男さん、田村佳重子さんが

### 北海道日高振興局長表彰を受賞



「令和7年度北海道日高振興局長表彰」を当町から2名の方が受賞されました。

受賞されたのは、障害を克服し町身体障害者福祉協会の運営に尽力された長谷川照男さんと、民生委員・児童委員として永きにわたり務められた田村佳重子さんです。

伝達式は11月20日に役場会議室で行われ、表彰状が伝達されました。

## 色彩豊かな作品が並ぶ

### 農水新冠賞作品展



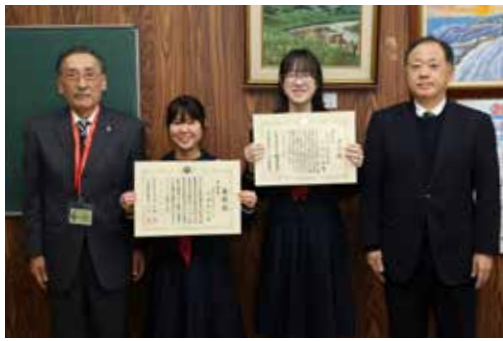
12月2日から24日まで、レ・コード館で農水新冠賞の作品展示が行われました。

農水新冠賞は、町の第一次産業全般をテーマに作品を募集しております。

今年度は、認定こども園・レ・ミ・年長組のめろん組と新冠小学校1・3・5年生から計139点の作品展があり、会場には色鮮やかで個性豊かな作品が展示されました。

## 日高地区中学校人権作文コンテスト

### 新冠中学校の生徒2名に表彰状



基本的人権の重要性を理解するために開催している『第44回全国中学校人権作文コンテスト札幌地方大会日高地区大会』において、木村仁美さん（3年）が札幌地方大会奨励賞、後藤梨花さん（3年）が日高地区大会協賛会長賞を受賞しました。

12月3日、新冠中学校で表彰式が行われ、受賞された2名に対し、表彰状と記念品が贈られました。

## ひとり暮らしの高齢者を招き

### 園児と笑顔の年越会



12月4日、町社会福祉協議会は、本町多目的交流センターで「ひとり暮らしふれあい年越会」を開催し、72名が参加しました。

会では、認定こども園・レ・ミの年長組が歌やヨガを披露したほか、園児と参加者が手遊びを通して交流しました。最後には園児が「元気に年を越してね」と声を掛け、会場は温かな雰囲気になりました。

# まちの話 題 あれこれ

## 災害時のトイレ環境改善へ自己処理型水洗トイレ導入

町は、大規模災害発生時の避難所などにおけるトイレ環境の改善を目的に、自己処理型水洗トイレ「トワイレ」を導入しました。

災害時に上下水道や電力が途絶した状況でも使用できるトイレとして補助金を活用して導入したもので、平常時は朝日の森の公衆トイレとして活用します。

また、移設が可能なコンテナ型の特長を生かし、さまざまな災害場面での活用が期待されています。



## 冬の訪れを灯りで演出

### イルミネーションフエスタ開催

12月6日、レ・コード館を会場に「イルミネーションフエスタ」が開催され、1日をおして来場者でにぎわいました。

会場では、町子ども会育成連絡協議会による餅つき体験や、読み聞かせの会「びつくり箱」による冬のお楽しみ会が行われ、未就学児から小学生までの子どもたちでにぎわいました。

屋外点灯式では、参加者のカウントダウンとともにイルミネーションが輝き、子どもたちは光のトンネルへと駆け出していました。

